職業カード表

カードリスト

職業カード

- 錬金術師
- 鍛冶屋
- 料理人
- 死神
- 象
- 財団
- 将軍
- 隠者
- 小悪魔

イベントカード

- 戦争
- 徴税
- 魔導書
- 徴兵

建物カード

- 王宮
- 宝物庫
- 王宮庭園
- 採石場
- 闘技場
- 植物園
- 牧場
- 聖堂
- 兵舎
- 雑貨屋
- 武器屋
- 食堂
- 凱旋門
- ７つの島
- 魔法の森
- 裏取引所

各１枚

職業カードの内容解説

A：錬金術師 / B：鍛冶屋 / C：料理人

それぞれ指定された【資材】を獲得する効果です。獲得方法は、中央の資材置き場から手元に指定された【資材】を持ってきます。

E：象

【基本資材】のどれか２つを中央に戻し、【名誉】を１つ獲得します。【基本資材】を戻せない場合は、【名誉】を獲得できません。

F：財団

中央に公開されている建物カード１枚を捨て札置き場に置けます。その後、建物山札の上から１枚を補充できます。

G：将軍

親マーカーを受け取り、以降のプレイにおいての親になることができます。

H：隠者

イベント山札の上から１枚を自分だけで確認し、そのカードを山札の上に戻すか、もしくは山札の下に入れます。

D：死神 / I：小悪魔

まずどちらも誰か１人、そしてそのプレイヤーが選んでいると思う職業１つを指定します。そのプレイヤーが指定した職業を公開したときに、この効果は意味を成します。
《死神》の「暗殺」の意味ですが、その名の通り、その職業を殺します。したがって、そのプレイヤーのその職業の手番はそこで終了となります。公開しただけで何もできません。
《小悪魔》の「効果を奪う」の意味ですが、《小悪魔》を使用したプレイヤーが指定したその職業効果を発揮します。奪われたプレイヤーは効果を発揮できません。奪われたのは効果のみですので、それ以外の行動は通常通り行なえます。

★《死神》と《小悪魔》は似ていますが、このゲームにおいて重要な役割を担いますので、処理を間違えないように！

有限会社ワンドロー

〒352-0001
埼玉県新座市東北 2-34-15 ホワイトハイツ小峰 303

URL：http://one-draw.jp/
Email：mail@one-draw.jp

制作：ワンドロー
ゲームデザイン：木皿儀 隼一
グラフィックデザイン：長谷川 登鯉
マニュアルデザイン：小宮山 佳太
制作補佐：笠輪 弘樹 / 黒子 メロ / 川井 岳史
翻訳：シモン・林川

MARIONETTE KINGDOM

― あやつりキングダム ―

2～3　20～40　10～

ゲームデザイン：木皿儀 隼一
グラフィックデザイン：長谷川 登鯉

ストーリー

とある時代の、とある隣り合う国で、二人の王様がいました。どちらも欲張りで見栄っ張りで、いつも競い合ってばかり。

そんな王様に憧れ、貴族入りを目指す野心家たちがいました。彼らは談合して徒党を組み、富と名誉を集めることを始めます。ただし、それは建前で、実際には互いが互いの足を引っ張るために部下（人間以外もいるよ）を暗躍させるのでした。

・研究結果から金を生み出す“錬金術師”
・刀剣を磨き上げる“鍛冶屋”
・食卓に活力と笑顔を運ぶ“料理人”
・建物建設の計画を推進する“財団”
・全軍を指揮する“将軍”
・俗世から離れて過去未来を見通す“隠者”
・死の足音と共に眠りを告げる“死神”
・魅了の言霊で心を奪う“小悪魔”
・この国の幸せの象徴である“象”

よりうまく職業を“操って”名誉を集め、“王国”に名を残す貴族入りをするのは誰でしょうか。

ゲーム内容

あなた方は貴族入りを目指す野心家です。手札の部下たちを利用して戦い、自国に「名誉」「金」「食料」「兵力」といった資材を獲得していきましょう。そうして集めた資材を利用して、様々な建物を建設し、王国に名を残す貴族になる条件を満たしましょう（勝利点をためましょう）。

セット内容

カード ×29 枚
（職業カード × 9 枚／建物カード ×16 枚／イベントカード × 4 枚）
資材チップ ×56 個（4 色 ×14 個）
親マーカー × 1 個
ルールマニュアル 1 部

●職業カード

職業をあらわしたカードです。他のプレイヤーと取り合って、自分に有益な効果を発揮します。

①カード名：職業の名前です。
②効果：特殊効果です。選んだラウンドに発揮させることができます。

※各職業の解説は P4 で行ないます。

●建物カード

建物をあらわしたカードです。特殊な効果を発揮したり、勝利するための勝利点をもたらします。

①カード名：建物の名前です。
②コスト：獲得するために必要な資材です。
③税：税を支払うタイミングで必要となる資材です。
④効果：特殊効果です。効果がない建物もあります。
⑤勝利点：勝利点です。勝敗に影響します。

●イベントカード

突然起こる恩恵や損害をあらわしたカードです。

①カード名：イベント（出来事）の名前です。
②効果：特殊効果です。効果は最も新しい１枚のみが有効です。

●資材チップ

※金と食料と兵力のことを【基本資材】と呼びます。

●親マーカー

●マニュアル

この冊子です。

ゲームの準備

①先攻後攻決定

『よくばりキングダム』を最も好きなプレイヤーが最初の親になります（もしくはジャンケンなどで決めても構いません）。スタートプレイヤーは親マーカーを受け取ってください。

②場の準備

職業カード・建物カード・イベントカード全てをそれぞれ裏向きでシャッフルして、適当な位置に配置します（それぞれ職業山札、建物山札、イベント山札と呼びます）。その後、建物山札からプレイ人数分だけ引いて、各プレイヤーの手の届く中央あたりに配置します。

全ての資材を適当な場所にまとめて配置します。

※３人プレイ時

★ゲームの準備が終了したらゲームを開始します。

ゲームの流れ

ゲームは①～③のパートに分かれたラウンドという一連の流れを、ゲームの終了条件を満たすまで繰り返し行ないます。

★ラウンドの流れ

①ドラフトパート　各プレイヤーがこのラウンドで使用する〈職業カード〉２枚を手に入れます。

↓

②メインパート　手に入れた〈職業カード〉を手番という形式で、１枚ずつ使うパートです。
手番には他に〈建物カード〉や【基本資材】の獲得も行なえます。

↓

③エンドパート　〈イベントカード〉の処理と、〈建物カード〉の補充を行ないます。最後に、ゲームの終了条件が満たされているか確認します。

ゲームの終了条件

エンドパートを終了するときに獲得している「建物カードの勝利点」と「名誉の資材チップ」の合計が 10 以上のプレイヤーがいる場合、ゲーム終了となります。最も勝利点を持っているプレイヤーが勝者となります。

ゲームの流れ（詳細）

①ドラフトパート

・各プレイヤーがこのラウンドで使用する〈職業カード〉２枚を手に入れます。

職業山札から各プレイヤーに３枚ずつ配ります。

※配られたカードの内容は手札として持ち、内容は自分だけが確認できます。

※２人プレイの場合、３枚余りますが、それはこのラウンドでは使用しません。

各プレイヤーは３枚の中からカード１枚を選んで手元に伏せます。その後、残った２枚を左隣のプレイヤーに伏せて渡します。各プレイヤーは渡された２枚の中からカード１枚を選んで手元に伏せます。その後、残った１枚を場の中央に伏せます。

★各プレイヤーが職業カード２枚を手元に伏せたら次のパートに進行します。

②メインパート

・手に入れた〈職業カード〉を手番という形式で、１枚ずつ使うパートです。手番には他に〈建物カード〉や【基本資材】の獲得も行なえます。

親から順に手番を行ないます。手番ではいくつかの行動が行なえ、終了したら左隣に手番を譲ります。

～ 手番での行動 ～

①伏せていた〈職業カード〉１枚を公開します。

※この時点で効果は発揮されません。

※《死神》で指定されている職業の場合、公開しただけで何も行なえません。そこで手番は終了します。

※《小悪魔》で指定されている職業の場合、公開した後に指定したプレイヤーがその効果を発揮します。ただし、《死神》で指定されている場合は何も行なえません。

②下記の行動を各１回ずつ行なえます。各行動を行なう順番は自由で、１回も行なわないことも可能です。

１）公開した職業カードの効果発揮

※《小悪魔》で奪われた場合、効果を発揮できません。

２）基本資材の獲得

基本資材である【金／食料／兵力】のどれか１つを中央から獲得できます。

★忘れやすいので、忘れずに獲得しましょう！

３）建物カードの獲得

中央に公開されている建物カード１枚を獲得できます。建物カードの【コスト】を、手元から中央に戻すことで獲得できます。

※建物カードには“税”が存在します。イベントカードの《徴税》が公開されると、獲得している建物カードの【税】だけ支払いをすることになります。

★各プレイヤーが２回の手番を行なった場合、次のパートに進行します。

③エンドパート

・〈イベントカード〉の処理と、〈建物カード〉の補充を行ないます。最後に、ゲームの終了条件が満たされているか確認します。

下記の順番で処理を行ないます。

１）イベントカードの処理

イベント山札からイベントカード１枚を引いて公開し、そのカードの効果を発揮します。公開したカードが３枚目の場合、いま公開したカード以外の２枚をイベント山札に加えてシャッフルします。

２）建物カードの補充

中央に公開されている建物カードがプレイ人数に満たない場合、建物カードがプレイ人数と同じ枚数になるように建物山札からカードを引いて表向きに配置します。

※建物山札のカードが無くなった場合、捨て札のカードを建物山札として戻してシャッフルします。もし捨て札置き場にもない場合は、足りない分は補充しません。

３）ゲーム終了確認

エンドパートを終了するときに獲得している「建物カードの勝利点」と「【名誉】チップ」の合計が 10 以上のプレイヤーがいる場合、ゲーム終了となります。

最も勝利点を持っているプレイヤーが勝者となります。最も多い勝利点が同じ場合、【名誉】の少ないほうが勝利となり、それも同じ場合、親マーカーを持っているプレイヤーの勝利となります。

★ゲームが終了しない場合、全ての職業カードを山札に戻し、次のラウンドに進行します。

Q&A

●職業カード

Q：職業カード《錬金術師》の効果を発揮するとき、イベントカード《魔導書》と建物カード《雑貨屋》の効果がある場合、どのように処理するのですか？

A：まず《魔導書》で２倍して、その後追加で【金＋】されます。結果、【金＋】を得られます。（他にも《鍛冶師》+《魔導書》+《武器屋》や、《料理人》+《魔導書》+《食堂》も同様です）

Q：職業カード《死神》で、選んだ職業が指摘どおりだった場合、暗殺されたプレイヤーはその場でそのことを発表しますか？

A：いいえ、選ばれたプレイヤーは選ばれた時点で、その成否を発表する必要はありません。手番で職業カードを公開したときに確認します（《小悪魔》も同様です）。

Q：職業カード《象》で、【基本資材－？？】とありますが、この「基本資材」とはどういう意味ですか？

A：【名誉】を除く【金／食料／兵力】のことを指します。

Q：職業カード《象》で、【基本資材－？？】が資材が無くてできない場合、【名誉＋】はできますか？

A：できません。

Q：職業カード《象》で、象が職業というのが理解できません。

A：この世界では“象”という職業が存在するのです。そして、《象》はとても尊いのです。申し訳ありませんがご理解ください。

Q：職業カード《財団》で、建物カード１枚を捨て札にした場合、「その後、１枚補充可能」の処理を何も行なわないことは可能ですか？

A：可能です。補充するのは任意ですので、行なっても行なわなくても構いません。

Q：職業カード《財団》で、建物カード１枚を捨て札にしなかった場合「その後、１枚補充可能」の処理を行なえますか？

A：捨て札にしないのに補充のみをすることはできません。

Q：職業カード《小悪魔》で、指摘どおりだった職業カードの効果を《小悪魔》のプレイヤーが奪ったとして、奪われたプレイヤーはそのラウンドではその職業の効果は発揮できませんか？

A：はい、効果は奪われましたので、発揮できません。

Q：職業カード《小悪魔》で《錬金術師》の効果を奪い、自分が《雑貨屋》を獲得していた場合、この《錬金術師》の効果に対して《雑貨屋》の効果で【金＋】追加することはできますか？

A：はい、可能です。逆に奪われたプレイヤーが《雑貨屋》を獲得していた場合、自分が獲得しているわけでは無いので【金＋】追加することはできません。

●イベントカード

Q：イベントカード《戦争》で、誰も【兵力】を持っていない場合、それぞれ【名誉＋】になりますか？

A：いいえ、誰も【名誉】を獲得できません。「最も【兵力】を持っているプレイヤー自体がいない」ことになるためです。

Q：イベントカード《戦争》で、建物カード《凱旋門》を持っていて最も多く同数の【兵力】を持つプレイヤーだった場合、獲得できる資材は【名誉＋】ですか？それとも【名誉＋】ですか？

A：《凱旋門》で【名誉＋】追加されるのは、単独最多でも複数最多でもどちらも対象になります。したがって【名誉＋】になります。

Q：イベントカード《徴税》で、資材がある場合、必ず【税】を支払わなければいけませんか？

A：【税】の支払いは任意です。たとえ支払えるだけの資材を持っていたとしても、支払わないことを選んでも構いません。

Q：イベントカード《徴税》で、自分が建物カード《裏取引所》を獲得している場合、その《裏取引所》自体の【税】を無視できますか？

A：はい、《裏取引所》で《裏取引所》自体の支払いも無視できます。